

安全対策上の参考事件(平成30年10月～12月)

(サントペテルブルク市)

No.	日時	件名	場所	概要
1	2018/10/24:20頃	窃盗	モスコフスキー大通り	70歳の男性がガラスを割る音で目覚めた時、見知らぬ男がバルコニーの窓から部屋に侵入して来た。犯人はバルコニーまで、雨どいをよじ登った。なぜ、難しく危険な方法を犯人がとったのかは判明していない。
2	2018/10/9	武器所持	サントペテルブルク市内及びペトロゾボツク	手製爆発装置及び武器を所持していた男3名が警察に逮捕された。犯人は、手製爆発装置36個、爆薬1300グラム以上、銃器19丁、銃弾1400発、手りゅう弾2個、その他武器の修理、製造に使う物を所持していた。
3	2018/10/11夜	殺人	ラジシェバ通り	若い男性が、見知らぬティーンエイジャーのグループに追いかけられ逃げたが、通りの角で刃物で刺され、その場で死亡した。
4	2018/10/13夜	傷害発砲	プリモルスキー地区	少年グループが大きな音で音楽を聴いていたので、若者2名が音を下げるよう注意したところ、少年グループと若者が口論となったがその場は分かれた。その約40分後、若者が戻ってきて、若者の一人が拳銃で少年の一人を撃ち、撃たれた少年は病院に運ばれた。
5	2018/10/13夜	窃盗	地下鉄「ガスティーヌイ・ドヴォール駅」から「マヤコフスカヤ駅」までの車内	イタリアから来たチュニジア国籍の旅行者が、ジャンパーのポケットに入れていた財布とチュニジアパスポートを盗まれた。財布には15万ルーブルが入っていた。その他、イタリアの在留許可書、運転免許証も盗まれた。
6	2018/10/13夜	窃盗	ナウカ大通り	ムルマンスクから来た船員が、通りをあるいていると、肩にかけていたバッグをひったくられた。同僚の船員が素早く反応することができず、犯人は暗闇で見えなくなってしまった。盗まれた物は、携帯電話、時計、現金1,000ルーブル、金のネックレス・ブレスレット、証明書などで、被害総額は12万7,000ルーブルであった。
7	2018/10/13夜	窃盗	ビルジェヴィ通り	ホテルにおいて、中国人の女性研究者が保有するカメラ2台、ルーター、現金などが盗まれた。犯人は女子学生がいない間に部屋に入り、素早く盗んでホテルを出て行った。被害額は21万7,000ルーブルであった。
8	2018/11/414:30頃	殺人	ヴィボルクスキー地区	美容師の女性と同棲中の27歳の男が、女性が働いている美容院に押しかけ、女性をナイフで刺した。女性は救急車で運ばれたが死亡した。
9	2018/11/6昼	死体遺棄	フセヴォロシユスキー地区	生まれたばかりの赤ん坊の遺体が、下水道マンホールの下から見つかった。その後すぐに、母親と思われる女性が明らかになった。女性は、無職の地元の女性であった。
10	2018/11/820:00頃	詐欺	メタリストフ大通り	詐欺師が、年金生活の88歳の女性に対し、娘を騙って電話をかけ、「折れた足の手術のため、18万ルーブル欲しい。」と言った。女性は、娘の状況を確認しないで、アパートに金を取りに来た男に現金14万ルーブルを渡した。その後、足をけがしていない本当の娘が来て詐欺師にだまされた事を知り、警察に通報した。

No.	日時	件名	場所	概要
11	2018/11/10 2:30頃	器物損壊	ペトログラ ツキー地区	身元不明の男が、テレビ会社の玄関に火炎瓶を投げつけ、隣に駐車していたテレビ会社の車を損傷した。動機については不明。
12	2018/11/15 夜	重度傷害	カリーニン スキー地区	15歳の少年が、亡くなった祖母の家において、未成年の男女4名で生け贄を捧げる儀式を開き、同級生の少女の体にアルコールをかけて火をつけた。火がついた後、他の参加者が救急車隊を呼んだが、少女の体の30%にやけどを負っていた。
13	2018/12/4 昼	恐喝	エルミター ージュ美術館 内	エルミターージュ美術館内において、国際会議のためにサンクトペテルブルクに来たエルサルバドル人が美術鑑賞をしていたところ、キャッシュカードを盗まれた。キャッシュカードから100万ルーブル相当以上の金が引き出されていた。後日、犯人は警察に逮捕された。犯人は窃盗の前科を持つ常習者であった。
14	2018/12/5 10:00頃	誘拐	ペトロゴフ スキー通り	大手会社の社長が自宅にいと、見知らぬ男が「警察だ。」といて家に入ってきて、社長を家から連れ出すと、社長の車に押し込んだ。社長は手錠をはめられ、フィンランド湾まで連れて行かれた後、身代金を要求された。
15	2018/12/25 15:40頃	殺人未遂	ソヴィエッ ツキー通り 4番街	東方医学病院において、患者が医師と口論なり、医師に対し、拳銃を3発発砲した。医師は軽いけがを負い、犯人はその場で自分を撃ち自殺した。
16	2018/12/24 夜遅く	窃盗	ガラジュヌ イ通り	マスクをした男がタクシー会社の会計室に押し入り、350万ルーブルの入った金属製の箱を盗んだ。本件は多額の窃盗として起訴された。

No.	日時	件名	場所	概要
(以下邦人被害)				
1	11月下旬	窃盗	ネフスキー大通り	旅行者がストロガノフ宮殿入り口にて、現金、クレジットカード等が入った財布を盗まれた。
2	11月下旬	窃盗	モスクワ駅付近	旅行者がモスクワ駅付近のショッピングセンター出入口にて複数の男に囲まれ、ウエストポーチから旅券、現金、クレジットカード等を強奪された。
3	11月上旬	窃盗	市内美術館内	旅行者が美術館のクロークで荷物を受け取った際、気がつくと椅子に置いたスマートフォンが盗まれていた。